

2017 年 6 月 26 日
RPA テクノロジーズ株式会社

**RPA テクノロジーズ、日本初の「Blue Prism」バリューアッドマスターリセラーとして
パートナーシップによりエンタープライズ向け RPA ソリューションを日本市場に提供
「ブループリズムサポートセンター」を開設予定**

RPA テクノロジーズ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:大角 暢之、以下 RPA テクノロジーズ)は、日本初の「Blue Prism」バリューアッドマスターリセラーになったことを発表いたします。RPA テクノロジーズは金融サービスや保険、ヘルスケア、通信、小売など、規制の厳しい業界のお客様に、Blue Prism 社の RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)プラットフォームの提供を開始いたします。さらに、RPA テクノロジーズは「ブループリズムサポートセンター」の開設を進めており、国内における「Blue Prism」の顧客への導入と、成長を適切に管理してまいります。

急速な少子高齢化により労働生産人口の減少に直面する中、日本企業は業務コストを削減すると同時に、カスタマーサービスを改善する収益性向上策を必要としています。日本国内の先進的な企業では、これらの課題に対する直接的な解決策として、スタッフの追加に依存する必要なく業務の生産性を高めるため、「RPA/Digital Labor」の導入を進めています。

Blue Prism 社の CEO である Alastair Bathgate 氏は次のように述べています。「日本の市場の状況と人口の高齢化を考慮すると、日本において素晴らしい機会が得られると期待しています。当社の RPA プラットフォームは、日本の企業が効率性を高め、スキルの格差を解消し、より重要性の高い業務に重点を置けるよう、人々をルーチンワークから解放するのに役立ちます。今回、RPA テクノロジーズとパートナーを組むことにより、日本に関する強固な知識と優れた技術的な専門知識をもって市場に展開しようとしています。」

今回、国内 4000 体の「RPA/Digital Labor」の導入実績を持つ RPA テクノロジーズは、さらなる日本型の「RPA/Digital Labor」活用の普及を推進するため、日本初の Blue Prism 社公認のバリューアッドマスターリセラーとして、「Blue Prism」の販売を開始いたします。

「Blue Prism」は、エンタープライズ RPA ソリューションとして、企業のお客様にとって頼りになるスケーラビリティ、セキュリティ、コンプライアンスの各機能を提供します。また、最も注目になる点として、Blue Prism 社の RPA プラットフォームは、最先端のクラウドや人工知能(AI)機能を組み込んだ導入をサポートしており、企業内のコグニティブ機能の導入と生産性の向上を加速します。これにより、日本の企業は既存の投資を最大限に利用すると同時に、新しいテクノロジーと機能を活用する方法を獲得することができます。

さらに、RPA テクノロジーズはパートナー会社やお客様、見込み顧客を1つにまとめる日本向けの「ブループリズムサポートセンター」を開設いたします。同センターは、RPA の手法を共有するワンストップショップであり、POC(概念実証)の導入から、開始後および継続中の導入サポートまですべてに対応します。また、同センターは導入・運用を担う人材を育てる教育研修の提供から、専門家のサポートによる導入・運用プロジェクトの実行支援まで、今まで日本語で提供することのできていなかったプログラムをトータルで提供します。

今後も RPA テクノロジーズでは、日本の労働生産性向上や企業がグローバルで競争力を強化できるよう寄与すべく、「RPA/Digital Labor」活用の普及を推進してまいります。

■「ブループリズムサポートセンター」について

「ブループリズムサポートセンター」は、概念実証から導入、導入後のサポートの展開までトータルで提供します。また、導入・運用を担う人材を育てる教育研修の提供から、「Professional Support」による導入・運用プロジェクト実行支援まで、今まで日本語で提供することのできていなかったプログラムを提供します。

■「Blue Prism」について

「Blue Prism」は、世界で最も優れたデジタルな労働力を提供します。ロボティック・プロセス・オートメーション(RPA)ソフトウェアが最も要求の厳しい企業の管理環境内で稼働し、手作業により繰り返し実行される、ハイリスクかつ規則に基づいたタスクを自動化し、俊敏性や効率性、精度、コンプライアンスを根本的に改善します。「Blue Prism」は、AIとコグニティブを最善の状態に組み合わせたテクノロジーのためのスケーラブルで堅牢な実行プラットフォームを提供し、デジタル企業向けの信頼されるセキュアな RPA プラットフォームとして登場しました。Blue Prism 社の RPA ソフトウェアは、Aegon、BNY Mellon、Commerzbank、IBM、ING、Maersk、Nokia、Nordea、Procter & Gamble、Raiffeisen Bank、Siemens、Westpac、Zurichなどの企業において、10 億件を超えるトランザクションをすでに実行しています。Blue Prism (AIM: PRSM) 社について詳しくは、www.blueprism.com をご覧いただくか、LinkedIn および Twitter でフォローしてください。

■RPA テクノロジーズ株式会社 代表取締役社長 大角 暢之からのコメント

Blue Prism 社が提供するテクノロジーは、業務に必要な不可欠なオペレーション領域におけるデジタルレイバーのマネジメントにおいて、世界ナンバー1であると考えています。今回、日本の未来創造に向けた我々の思想・ビジョンについて大きく共感でき、この取組を推進できることは何よりもありがたいことだと感じています。これからは首都圏だけでなく地方においても、エンタープライズに限らず、あらゆる事業社様においても、安心して Blue Prism 社ベースのデジタルレイバーを使用していただき、劇的な生産性向上とともに楽しい未来を実現することに全力で貢献していきたいと考えております。

【会社概要】

■RPA テクノロジーズ株式会社について (<http://rpa-technologies.com/>)

- ・本社所在地: 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 13F
- ・設立: 2013 年 7 月
クライアント企業の新規事業に対する投資及びコンサルティングサービスを手掛けるオープンアソシエイツ株式会社より、会社分割により 100%子会社として設立
- ・代表者: 代表取締役社長 大角 暢之
- ・資本金: 3,000 万円
- ・事業内容: コンピュータ、その周辺機器およびそのソフトウェアの開発、設計、製造、販売ならびに輸出入業務/情報処理サービス業および、コンサルタント業務/情報提供サービス業/マーケティングリサーチおよび各種情報の収集分析